



KDDI<9433>、ローソン<2651>をTOB、三菱商事<8058>と折半出資で共同経営へ



KDDIは6日、三菱商事子会社のローソンにTOB（株式公開買い付け）を実施すると発表した。全国約1万4600軒のリアル店舗網や共通ポイントプログラムの「Ponta」を中心としたデジタルサービスを取り込み、生活者にとって利便性と利得性があるサービスを提供するのが狙い。

買付価格は1株当たり1万360円で、公表前営業日での終値8721円に対して18.79%のプレミアムとなる。買付予定数は4792万4270株で、下限は1445万8800株。応募が下限に満たない場合は買い付けしない。買付代金は約4965億円。TOBの開始は2024年4月頃を予定している。

ローソンは同日、TOBに賛同の意見を表明し、株主に対して応募の推奨を決議した。本TOBが成立すれば、東証プライム市場での上場を廃止する。三菱商事はTOBに応募せず、TOBで全株を取得することができなかった場合にはスクイズアウト手続きを実施し、KDDIとの折半出資で共同経営していく。ローソンは三菱商事の子会社から、持ち分法適用関連会社に区分変更される見通した。